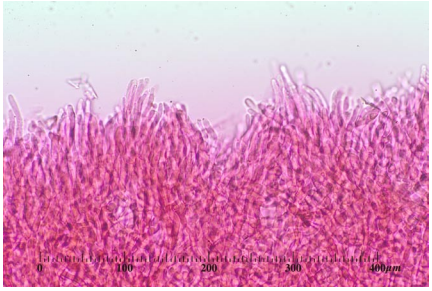
Boletus calopusまたは類似種と思われる標本、BTS-004E,BTS-006A,BTS-008Aはいずれも、柄が赤く網目状模様があり青変が強いことからよく調べなければアシベニイグチとされてしまいそうな種である。各部肉眼的所見、顕微鏡的所見を比較検討してみた。

茶系色の傘を持ち、柄が赤い点では共通している。BTS-006A,BTS-008Aは傘表面に鱗片が付着。肉の味はBTS-006Aを除き苦い。いずれも肉、管孔等に青変性が認められる。

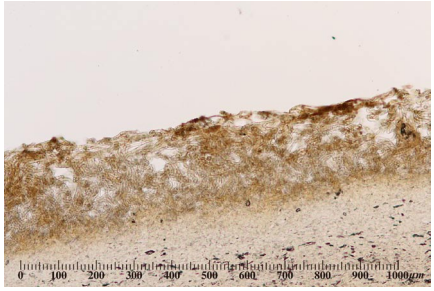
網目がはっきりしている。

網目は縦長。

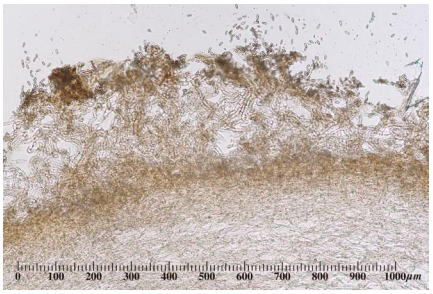
網目は不鮮明。赤い粒点が多い。



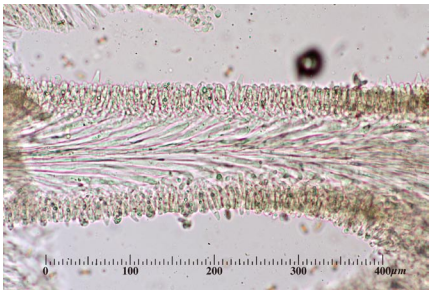
傘表皮菌糸、柵状に並んでいる。



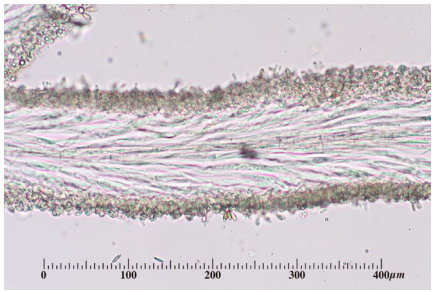
傘表皮菌糸、複雑に絡み合う。



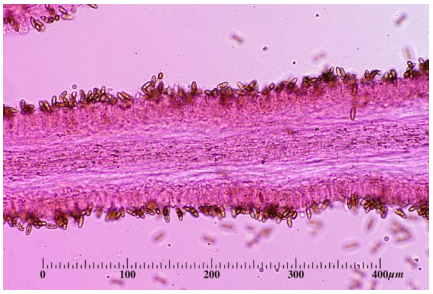
傘表皮菌糸、複雑に絡み合う。



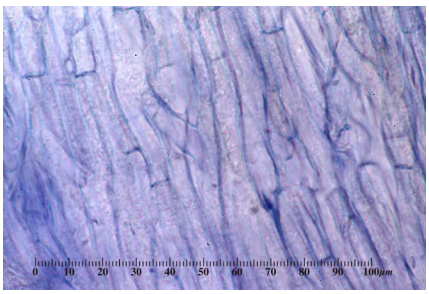
管孔部実質断面、散開型。



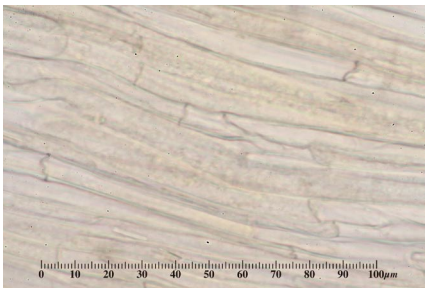
管孔部実質断面、散開型。



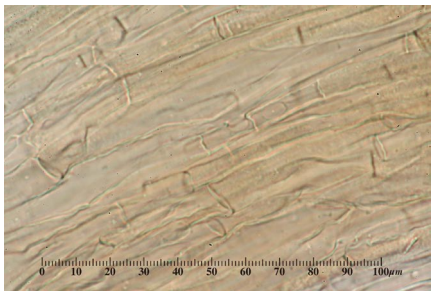
管孔部実質断面、並列型。



柄菌糸アミロイド反応。

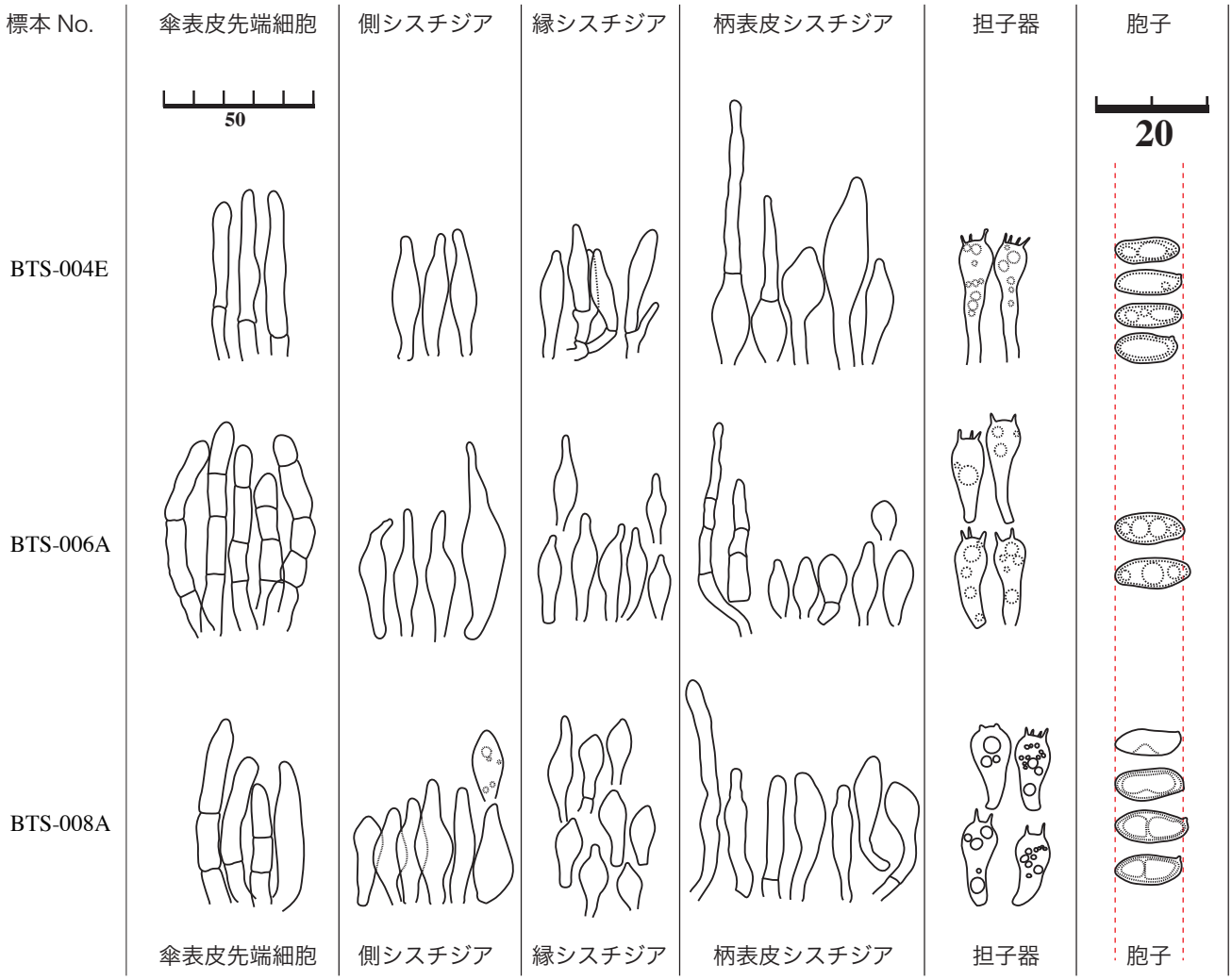


柄菌糸アミロイド反応は無い。



柄菌糸アミロイド反応は無い。

検鏡図での比較



傘表皮先端細胞：BTS-006Aのものは、隔壁の間隔が他2種よりも狭い。 側シスチジア：BTS-008Aに先端の丸い物や、腹部が膨らんだものがあるが大きさはほぼ一致している。 縁シスチジア：BTS-008Aに先端の丸い物や、腹部が膨らんだものが多数見られた。 柄表皮シスチジア：BTS-004Eにひげ状の物が多数見られ、BTS-006Aは他2つと比較して小型のものが多くBTS-008Aは前者の中間の大きさである。

担子器：BTS-008Aは長さが短く幅が広い。 胞子：3種とも似たような形状、サイズ。

以上のことから胞子以外の各所見、3標本すべてに共通する項目がないためそれぞれ別種であると判断できる。BTS-004Eは、***Boletus calopus***に一致し、他2種は***Boletus sp.1***,***Boletus sp.2***であることが考えられる。

試薬反応比較表

	KOH			NH_4OH			$FeSO_4$		
	4E	6A	8A	4E	6A	8A	4E	6A	8A
傘表皮	橙	-	橙	橙	濃弱	-	黄	青	青
傘　肉	-	-	-	-	-	-	-	青	-
管　孔	黄後茶	こげ茶	赤茶	-	こげ茶	赤茶	-	青	青